



ことばと物語でめぐる世界

～国境を超えることばと文学の出会い～

入場無料

世界には、数えきれないほどの物語が息づいています。それらを紡ぐ「ことば」は、文化や時代の違いを超え、人と人とを結びつけてきました。本シンポジウムでは、アジア、ヨーロッパ、アフリカの多様な言語と文学が交わる瞬間に光を当て、専門家の視点からその魅力を読み解きます。そして、物語が国境や文化を越えて世界を旅する豊かな軌跡をたどります。

島 憲男（ことばの科学研究センター員）

ドイツ語と日本語のオノマトペ

— 日本語版『モモ』（ミヒヤエル・エンデ著）の刊行50周年を記念して —

内田 健一（ことばの科学研究センター員）

ことばは木の翼に乗って

— ローマ・東京間飛行を夢見た詩人ダンヌンツィオ —

鈴木 雅恵（外国語学部 教授）

シェイクスピアの受容と上演

— *A Midsummer Night's Dream*を中心に —

盛田 帝子（ことばの科学研究センター員）

18-19世紀の宮廷歌人と『源氏物語』

仁平 ふくみ（ことばの科学研究センター員）

現代ラテンアメリカ幻想文学と二十世紀作品の再評価

長谷川 晶子（ことばの科学研究センター員）

ことばが物語を動かす

— ロバート・デスノス『自由か愛か！』のシュルレアリスム —

梶 茂樹（ことばの科学研究センター客員研究員）

アフリカの無文字文学

日 時：2026年11月7（土） 13:00-17:00

会 場：京都産業大学図書館1F ナレッジ・commons
（オンライン配信もいたします）

対 象：ことばと文学に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

参加登録：<https://forms.cloud.microsoft/r/9bJcybP9ND> または右QRコード

問い合わせ：kotoba-symposium[at]cc.kyoto-su.ac.jp



プログラム

12:30		受付開始／オンライン配信開始
13:00	北上 光志 (ことばの科学研究センター長)	開会の挨拶
		— 前半 —
13:05	島 憲男	ドイツ語と日本語のオノマトペ — 日本語版『モモ』（ミヒャエル・エンデ著）の 刊行50周年を記念して —
13:30	内田 健一	ことばは木の翼に乗って — ローマ・東京間飛行を夢見た 詩人ダンヌンツィオ —
13:55	鈴木 雅恵	シェイクスピアの受容と上演 — <i>A Midsummer Night's Dream</i> を中心に —
14:20	盛田 帝子	18-19世紀の宮廷歌人と『源氏物語』
14:50	島・内田・ 鈴木・盛田	前半討論
		休憩
		— 後半 —
15:15	仁平 ふくみ	現代ラテンアメリカ幻想文学と 二十世紀作品の再評価
15:40	長谷川 晶子	ことばが物語を動かす — ロベール・デスノス『自由か愛か！』の シュルレアリスム —
16:05	梶 茂樹	アフリカの無文字文学
16:35	仁平・ 長谷川・梶	後半討論
16:55	吉田 和彦 (前ことばの科学研究センター長)	閉会の挨拶
17:00		閉会／オンライン配信終了

ドイツの作家ミヒャエル・エンデの名作『モモ』を題材に、ことばの音や響きのおもしろさを探ります。原文の生き生きとした情景が日本語でどのように表現されているのかを具体例とともに紹介しながら、ドイツ語と日本語のオノマトペ（擬音語・擬態語）の違いや魅力について迫ります。

1920年、イタリア空軍のフェッラリーネ中尉は木製飛行機SVAで日本へ飛来しました。その名は『紅の豚』にも受け継がれ、複製機は関空エアロプラザに展示されています。日伊国交160周年の今年、その歴史的飛行を着想した詩人を振り返ります。

老舗和風バスタ店「壁の穴」と不二家のマスコット「ペコちゃん」。一見関係のない二つですが、実はシェイクスピアの名作喜劇『夏の夜の夢』につながっています。この作品が日本やアジアでどのように受容・翻案されてきたのかを、宝塚歌劇や琉球歌劇、現代演劇などの例を交えながら楽しく紹介します。

江戸時代後期の宮廷歌人は『源氏物語』をどのように読んでいたのでしょうか。近衛家で行われていた『源氏物語』の講義ノートをもとにしながら、講義を行っていたのは誰なのか、どのような講義が行われていたのかを考察します。

近年、ラテンアメリカの幻想文学や恐怖小説が世界的に注目されるなか、二十世紀作家の再評価も進んでいます。本発表では、幻想文学の伝統が乏しいと見なされてきたメキシコの作家を取り上げ、その独創的で魅力あふれる作品世界を紹介します。

フランスの詩人ロベール・デスノスの自動記述やデッサン、文学作品を手がかりに、自由な連想から新たな世界が立ち現れる過程を紹介します。思いがけないイメージの創出を目指したシュルレアリスムの実験を通して、ことばが秘める創造の可能性を探ります。

サハラ以南のアフリカ社会は伝統的に無文字社会とされ、その文学は口承を基盤としています。本発表では、コンゴやウガンダで収集した民話や諺、謎々などを紹介するとともに、組文学や太鼓文学にも触れます。

オンライン参加について

- Microsoft Teams を使用します。
- アカウント作成不要です。
- 事前登録後、当日までに主催者から参加URLを送付します。

アクセス

JR京都駅(地下鉄京都駅)・阪急烏丸駅(地下鉄四条駅)から

↓ 京都市営地下鉄 国際会館駅 下車
→ 京都バス 40 で京都産業大学前 下車

↓ 地下鉄で 北大路駅 下車
→ 市バス 北3 または 京都バス(烏丸北大路バス停)35 で京都産大前 下車

京阪出町柳駅から

↓ 京阪電鉄鴨東線で 出町柳駅
→ 叡山電車(鞍馬線)で 二軒茶屋駅 下車(シャトルバス乗車※)

※土曜日のシャトルバス運行は午前中までです。

